

まだらの風



令和6年9月2日
学校便り No.10
校長 原口 真

『 見つけよう自分らしさ、認めよう仲間の良さ、高めよう馬渡の力 』
～自分を愛し、周りの人を愛し、島を愛する児童生徒に～

ミュージシャンの徳丸英器さんと、馬渡島の曲作り(通称「からあげプロジェクト」)を始めました。徳丸さんと馬渡小中学校の子どもたちで馬渡島のよい所を再発見し、島を元気にしていきます。後日 SNS 等で紹介されます。

2学期スタート～あいさつ、笑顔、努力を大切に～

9月2日(月)、2学期始業式を行いました。全児童生徒14名が元気に集まったことを嬉しく思います。夏休みの思い出や経験を2学期に生かしてもらいたいと思います。始業式では次の3つについて話しました。

【あいさつ】元気なあいさつは人と人とのつながりのスタート【笑顔】自分を大切にしてくれる人には笑顔が出ます。自分と違う人の意見をしっかり聞こう！【努力】学校で勉強したこと身につけるため、家に帰ってから学習内容をもう一度ふりかえろう！自分の夢を語る「夢プレゼン」が2学期からスタート。自分の夢、目標、やりたいことを考えよう。11月の駅伝大会に向け、心だんから体を動かそう！ 以上3つについて、ご家庭でもご支援・ご協力よろしくお願いします。

以下、夏休みの活動について振り返ります。

宿泊体験学習(小学4・5・6年)

7月23日から24日にかけて、波戸岬少年自然の家で宿泊体験学習を行いました。リニューアルされた海中展望台で魚の大群に目を丸くし、入所式を終えてからインドアビンゴ、浜辺においてシュノーケリング体験。びっくりするほどの数の魚たちとウニを、水中眼鏡を通して観察することができました。野外炊飯のカレーも上々の出来栄で、日が暮れてからはキャンドルの集いで幻想的な雰囲気を楽しみました。最終日も焼きスギ体験で一人ひとりが作品を作り上げ、充実した2日間の体験となりました。



先生たちの馬渡島研修会

7月31日、唐津地区等から30名の先生が研修で馬渡島を訪問しました。中学生が港までお出迎えにいったあと、クイズ形式で馬渡小中学校のよさを紹介しました。学校を出て、中学生全員で先生たちを聖母の騎士教会まで案内し、学校に戻って一緒にそうめん流しをしました。参加の先生たちからは、「お迎えや見送りをしてもらって感激した」「子どもも先生方もとても温かかった。たくさん交流できてよかった」「馬渡島の魅力が伝わった」など感謝・感動の思いが伝えられました。



生徒会交流会

8月1日に開催された生徒会交流会に、中学校から3名の生徒が参加しました。唐津地区20校60名が集まる大きなイベントです。馬渡中は小川中、加唐中、佐志中、厳木中の生徒会役員と「唐津の魅力マップ」をテーマに分科会を行いました。全体会終了後は生徒会長の山下さんがTV局からインタビューを受け、「島の美しさ、魅力を伝えていきたい」と力強くメッセージを發しました。



台風10号の影響で29日、30日は休校となりました。暴風、大雨、停電と子どもたちは不安な夜を過ごしたと思います。馬渡小中学校は非常災害時の避難所となっていますので、危険を感じたら、命を守る行動として迷わず避難されてください。また今回の台風で被害がありましたら学校までお知らせください。